

【恵利原橋(進捗状況 R7.4月)】



令和6年4月より着手し概ね1年が経過しました。
 桁の架設が完了した後、現場塗装(=橋梁の防錆処理)を行い、ケーブルクレーンおよび直吊設備の解体を行いました。
 これからは、引き続き現場塗装と架設のために造ったコンクリート基礎を取壊します。
 また、4月末からは床版工(自転車や車両が通部分)に着手します。
 「災害ゼロ職場」を達成するため、これまでと同様一人一人とコミュニケーションを図り安全意識を高く持って工事を進めます。

現場代理人・監理技術者:狩野 工事主任:中谷

